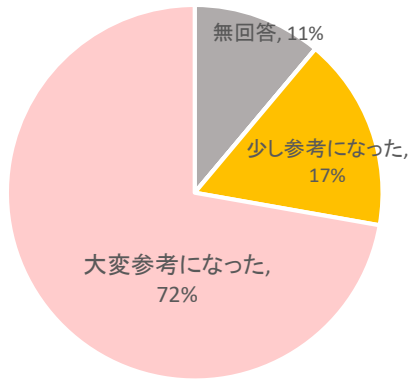


# 遠賀中間地域高齢者等看取り研修会 アンケート集計

遠賀中間医師会在宅総合支援センター H30年2月7日

参加人数22名 アンケート18名

## 講演について



大変参考になった	13名
少し参考になった	3名
あまり参考にならなかった	0名
参考にならなかった	0名
無回答	2名

## 「具体的にどのようなことが印象に残りましたか？」

### ◆医師からの話

- ・とてもわかりやすかったです。
- ・栄養が取れていない時に点滴した方がいいと思っていたが、腹水や浮腫を増強させる、痛みも出る様になる事が理解できました。自然に穏やかに最期を迎えて頂きたいと思う。
- ・今後の療養のベッド数の減少や在宅のあり方。
- ・看取りについては特養の現場で経験しながら身につけていたのですが、今回初めて活字にした資料講義を受け、今までグレー部分だったことが晴れた気がしました。

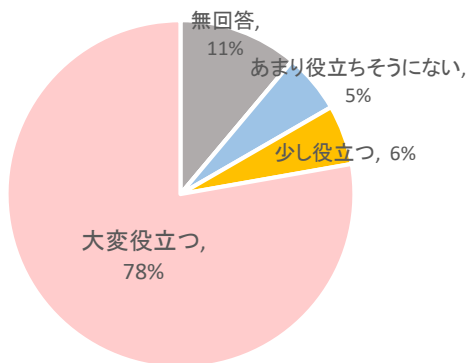
### ◆訪問看護師からの話

- ・施設での看取り増えること。
- ・自然体で取り組み。
- ・在宅での看取りの必要性、介護職にも理解を深めないといけない事など。

### ◆救急隊からの話

- ・救急隊の講演はなかなか聞く事が出来ないので参考になりました。
- ・看取りとDNR、救急搬送、再度持ち帰り整理したいと思った。

## 今後に役立ちますか



大変役立つ	14名
少し役立つ	1名
あまり役立ちそうにない	1名
役に立たない	0名
無回答	2名

## 「今後に活用したいことはどんなことですか？」

- ・施設での看取りでは介護職員の不安が大きい事がわかった。スタッフへの看取り教育の必要性を感じました。
- ・他の介護施設の方、同じ環境の中でどのような事を行っているなど…不安（介護職の）が良くわかった。
- ・まだまだ介護側との連携が取れていない部分があると感じたため、看護、介護、主治医、家族と上手く連携を取りながら看取りについて考えていきたいと思いました。
- ・看取りケアに取り組むことを不安に思う。経験不足（口でも食べて欲しいと思う方がいいか？悪いかな？）
- ・スタッフに説明する。
- ・看取りでの利用者と家族とのかかわり方。
- ・各施設の連携で、特に訪看の活用は必要と思いました。
- ・施設職員の声が聞けた（グループホーム）。

## 在宅医療連携する上で希望されることは何ですか

